



本線完成



**大分自動車道
九重IC～湯布院IC間
舗装震災復旧工事を終えて**

みなさまの記憶にも新しいと思います
が、平成28年4月に発生した熊本地震に
よって、熊本県内及び大分県内において
甚大な被害がもたらされました。未だ復
興作業が続く中、大分自動車道の舗装震
災復旧工事を行いました。工事区間は主
に九重ICから湯布院IC間で、施工区
間延長約18kmの切削オーバーレイ約20万
㎡を施工し、補修しました。

愛亀グループ
社内報

亀の子団 ニュース

秋分

第42号

平成30年9月発行

各社・各部署は掲載事項がありましたら、
管理本部までお送り下さい。

TEL089-921-3030

FAX089-913-7432

k.hayase@ikee.jp (担当 早瀬)

地震の影響
により沈下・
ひび割れた舗
装路面や損傷
した横断排水
管の補修を、
年度内の完了
を目指すにあ
たり、工事を
受注してから
早期に着工す
るために、施
工準備や路面
性状測定車を使用して事前調査の短縮を
図ったり、切削オーバーレイを昼夜連続
にて施工を行うことにより、年度内に補
修を完了することができました。また、横
断断水管補修については管路事業部の協
力のもと、愛亀施工班にて切削オーバー
レイ工と並行して施工しました。

高速道路上での夜間の舗装ということ
もあり、特に安全管理には苦労しまし
たが、工事の事故もなく、また、舗装の品質
管理にも注意して施工したことにより、発
注者様から表彰していただきました。
最後に、本工事に携わった愛亀職員お
よび、協力会社のみなさまには大変な苦



試験舗装



西日本豪雨災害への対応

まず初めに、西日本豪雨災害において
被災されました皆様へ心よりお見舞い申
し上げます。

記憶にまだ新しい平成30年7月豪雨災
害であります。おおよそ2か月が経過し
てもなお、インフラの復旧や災害廃棄物
など課題は山積みであり、もとの生活を
取り戻すにはまだ時間が必要でないかと
思われます。

改めて自然の恐ろしさを痛感すると同
時に、防災・減災事前対策・危険予知・情
報共有・安否確認・緊急体制・備蓄品など

みなさん、
ご苦労様でしたカメ〜!



現場代理人
島田 弘次



監理技術者
山崎 一進



※五十音順
技術者
宮本 良平



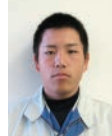
技術者
玉井 捺己



技術者
竹田 直一郎



技術者
白瀬 順



技術者
河野 亮誠

勞をかけたと思いますが、無事に工事を
竣工できたことに深く感謝しております。
(道路事業部/山崎一進)



北条大浦



ご協力いただきました義援金は
9月4日に愛媛県庁に届けましたので
ご報告いたします。
ありがとうございました。



大洲市



西予市野村町

など、企業としても個人としても備えて
おかなければならないことが多く、不安
を覚えたりもします。
今回の災害では、関係各所より多くの
支援要請に対応致しました。数点写真を
載せませんが、愛亀グループ全体で情報共
有し、機動力を発揮し、速やかに対応でき
たことは良かった点ですが、危険箇所にあ
安全が担保されないまま立ち入ることが
あったりだとか、連続しての昼夜作業が
あったりと反省すべき点も見られました。
二度とこのような災害に直面したくな
いという願いではありますが、地域インフ
ラを守るという使命感を持って、経験を生
かし南海トラフ巨大地震に備えればなら
ないと思います。(施工管理部/渡辺大平)



お疲れ様
でしたカメ!

▲熱心に取り組む
参加者のみなさん

◀実技指導

参加者も学ぶ気持ちが高く、積極的
だったので予定時間をオーバーするほ
どでした。
昨年の3月からカリキュラムの作成、
材料の段取り、約200ページの資料作
成とする事も多く、プレッシャーもあり
ましたが終わったときは満足感も得られ
やって良かったと思えました。
(加賀工業/高橋誠修)



保温・保冷技能講習

8月17・18日に、えひめ東予産業創造セ
ンターより依頼を受け、ブランドメンテ
ナンス技能者育成講座の一環として熱絶
縁工事の技術取得のための講座を行う事
になり、2日間講師を行う機会がありま
した。内容は8時間の座学に加え実技指
導も6時間行うというものでした。
実技指導は熱絶縁一級技能士である
柳原潤、木村元紀の2名に行ってもら
いました。



制服 ニューモデル

平成30年8月6日より愛亀グループの制服がモデルチェンジとなりました。
「インフラの町医者」という使命感をイメージした防災・減災にも活躍の場を広げていきたいという想いでもあります。
「くじけずおごらず」の理念を忘れず、愛亀グループ一致団結して何事も挑んでいきたいと思います。



全社共通の制服



反射材付きの現場用制服

安全ベスト



防災士養成講座

初めに、先日の西日本豪雨災害で被害を受けた社員、ならびにご家族の皆様にごよりお見舞い申し上げます。

さて、私事ですが先日、防災士養成講座に行かせて頂くことになりました。8月21日、22日の2日間と短い時間ではありましたが、防災について考える良いきっかけとなりました。

実技では、身近なものでの担架の作成方法や救助方法などを教わりましたが、思っていた以上に人命救助の難しさ、大変さを実感しました。また、それと同時に大規模災害に備えておくことの必要性も痛感しました。近年起こるであろう南海トラフ巨大地震では松山市の予想震度は震度7となっており、非常に大きな被害が予想されます。津波による大きな被害も予想されています。そのため災害時の避難場所の確認やすぐに持ち出せる非常食等の準備をしっかりとしておくことが被害を最小限に抑えることに繋がります。自分は大丈夫だと慢心せず、いつ災害に巻き込まれても対処できるようにしっかりと準備をしておきましょう。



日頃の備えが大切カメ!

〈管理本部/西岡杜斗〉



全国大会出場

先日、私が所属する軟式野球チームが香川県で行われた高松宮杯第62回全日本軟式野球大会(2部の四国ブロック予選を勝ち抜き、9月28日から行われる全国大会への出場を決めました。私は代表決定戦に先発し、9回を完封し勝利投手となりました。気温も30度をこえており、7回切りからはバテバテでしたがなんとか勝利することができました。

試合は、両者一歩も譲らない投手戦となりスコアボードに0が並びましたが、相手投手の四球、エラーなどが重なり満塁となったところから5番打者が走者一掃のタイムリースリーベースを放ち、それがそのまま決勝点となりました。

全国大会では、暑さも少しはましになると思うので全国の予選を勝ち抜いてきた強豪に負けないよう全力で戦ってきたいと思えます。

〈管理本部/西岡杜斗〉



活躍を祈っています!



愛媛大学
インターンシップ

8月9日10日の2日間、愛媛大学社会共創学部、学生2名がインターンシップに来ました。

「将来どのような仕事に就きたいか?」そんな学生の不安の手助けになればと思っています。



興味を持ってもらえたカメ~?



インターンシップ情報



港南中学校

8月22日・23日、港南中学校2年生3名が職場体験に来ていました。大変意欲的に取り組みました。



セネガル

9月3日~5日短期インターンシップでセネガル出身のチャウさんが愛亀について学びに来ました。



モザンビーク



9月3日より愛媛大学の留学生マタベルさん、ルイスさんがあぐりにてインターンシップを行っています。2人はとても仲良しです。